

サポセン

今月の内容

- ◇お知らせ
- ◇助成金情報
- ◇イベント情報
- ◇ボランティア募集
- ◇イベント報告



発行日 2026.11
発行 高知市市民活動サポートセンター
企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
高知市たかじょう庁舎2階
高知市市民活動サポートセンター
月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
日・祝・年末年始/休み
TEL: 088-820-1540 / FAX: 088-820-1665
E-mail: info@shiminkaigi.org
https://kochi-saposen.net/



新年あけましておめでとうございます。

日頃より当センターをご利用いただき、心より感謝申し上げます。

当センターは本年で設立27年目を迎えます。

長年運営していると、運営面や設備面に見直すべき点も出てきます。

本年も皆さまにとって利用しやすいセンターを目指し、
事業や館内環境の改善など、常にアップデートに努めてまいります。

新年は1月5日（月）より開館いたします。

どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

高知市市民活動サポートセンター センター長 尾崎 昭仁

鏡

1月トークcafé

川の環境を守りたい!水生生物研究会の活動

水辺の生物や自然環境を守りたいという思いから
2025年2月に研究会を立ち上げ、仲間たちと調査をしています。
高知市民にとって身近な鏡川にも、珍しい生物がすんでいます。
トークカフェでは、調査の成果や活動の魅力についてお話しします。

ゲストスピーカー

小野 咲さん（鏡川水生生物研究会 代表）



申込
QR

場所 2026年1月22日（木） 18:30～20:30

日時 高知市市民活動サポートセンター 大会議室

参加
無料

要
申込

★お問い合わせは、高知市市民活動サポートセンターまで★

1 / サポセン1月号

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体のホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

こうち NPO アワード 2025

NPO 高知市民会議 20 周年記念事業の一環として、高知県内で活動する社会貢献団体を資金面から支援することを目的として 2021 年度に創設した「こうち NPO アワード」。このアワードを通じて、「社会を変える市民のチカラ」が満ち溢れる市民社会の実現を目指しています。

■募集部門について

①こうち NPO アワード

団体が実施する事業に対する助成ではなく、団体がこれまでに実施してきた活動の実績や運営を評価するものです。今年のテーマは「ささえるチカラ」です。

②ワカモノ未来賞

20 歳代までの若い世代が中心となり、これまでのモノの見方や価値観にとらわれず、イノベーションを生み出す期待がもてる企画を応援します。

【応募締切】

2026 年 1 月 22 日（木） 17 時必着

【助成金額】

総額 50 万円（採択 5 件程度）

【助成対象】

高知県内を拠点に活動している、以下を満たす団体

①こうち NPO アワード

- ・公益性を有する活動をしている
- ・非営利（利益非分配）である
- ・3 年以上の活動実績がある
- ・継続的に活動している
- ・前年度受賞していない団体

②ワカモノ未来賞

- ・申請者（代表）が 29 歳以下であること
- ・1 年以内に実施する企画であること
- ・新たなことにチャレンジする企画であること



【応募方法】

NPO 高知市民会議のホームページより、応募申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、添付書類（3 種類）と共にメールか郵送・持参でご提出ください。申請書の受け取りミスを防ぐため、メールもしくは郵送で申請書を提出された場合は、提出後、電話にて事務局までご一報ください。

<https://shiminkaigi.org/news/2025/09/9111>

<応募・お問合せ先>

- ▼NPO 法人 NPO 高知市民会議（担当：矢田）
- ▼〒780-0862 高知市鷹匠町 2-1-43
高知市たかじょう庁舎 2 階
- ▼TEL：088-820-1540
- ▼FAX：088-820-1665

土佐山内記念財団

学術研究・文化学術振興活動助成金

この助成制度は、学術研究・文化芸術活動に携わるみなさまへの支援を目的に、山内家からの寄付金を中心に運用しています。

多くのみなさまにこの助成制度が活用され、高知県の歴史や文化の発展に少しでも寄与できればと思っております。

【応募締切】

2026 年 1 月 15 日（木）

【助成金額】

上限 25 万円程度

【助成対象団体】

- ・高知県の歴史や文化に関する学術的研究を行う個人または団体
- ・高知県内の地域を対象として学術的研究または文化的活動および教育的活動を行う個人または団体

【助成対象事業】

- ①高知県に関するテーマあるいは高知県内に所在する資料を対象に、以下のいずれかの分野に該当する調査研究
 - ア 歴史学のうち文献史学、および歴史考古学とそれに関連する分野の調査研究
 - イ 美術史・国文学・社会学などの人文社会系分野の調査研究
 - ウ 医学史・科学史・建築史などの理工系分野の調査研究
- ②高知県内の地域を対象に、以下のいずれかの分野に該当する研究または活動
 - ア 地域における有形・無形文化財の保護・継承に関する分野
 - イ 地域の歴史的文化遺産（歴史資料・美術工芸品・文化財一般を広く対象とする）を活用した地域文化の紹介・振興、地域社会の振興に関する分野
 - ウ 地域に係る有形・無形文化財あるいは歴史的文化遺産を活用し、歴史または文化を重要な構成要素とした地域づくり・催し物などに関する分野
 - エ 地域における歴史・美術史・文化史などをキーワードにした学校教育、生涯学習、特別支援教育、国際交流などに関する分野
 - オ その他、高知県内の地域文化の発展に寄与すると認められる分野

【助成期間】

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

【申込方法】

所定の申請書類を用いて、（公財）土佐山内記念財団まで、書留郵便にて、必ず郵送してください。封筒の表に「山内基金申請書在中」と朱書きしてください。メールや FAX での申請は受付できません。

<https://www.kochi-johaku.jp/about/fund/>



<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 土佐山内記念財団
山内基金担当
- ▼〒780-0842 高知市追手筋 2 丁目 7 番 5 号
- ▼TEL : 088-871-1600
- ▼FAX : 088-871-1619

ボランティア推進プログラム



本助成プログラムでは、子どもを取り巻く諸課題に取り組む民間非営利団体が、ボランティアとのより良い協働のあり方を考え、実践することを支援します。多くの市民にとって良い参画の機会が作られ、子どもたちにとって価値ある取り組みが持続的に発展し、子どもたちの健やかな成長を支える地域社会が実現していくことを目指します。

【応募締切】

2026 年 1 月 8 日 (木) 正午

【助成金額】

100 万円



【助成対象団体】

法人格を持つ日本国内で活動している民間非営利団体(特定非営利活動法人、財団法人、社団法人、社会福祉法人等)

○活動実績:2 年以上

○年間予算規模:年間予算規模 500 万円以上
5000 万円以下

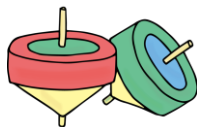
- ・継続的に活動しているボランティアが 5 名以上いること
- ・ボランティアが主体的に活動できる団体であること
- ・本助成プログラムで開催される集合研修に全日程参加できること

【助成対象事業】

困難な状況にいる子どもに対しての支援、もしくは子どもが自分自身の可能性と出会い成長していくことの支援に継続的に取り組んでいること

【助成期間】

2026 年 4 月 1 日～12 月 31 日



【申込方法】

HP からプレエントリーを行ってください。その後公募要項・申請書をダウンロードいただくことができます。
<https://nbora.grant.etic.or.jp/>

<応募・お問合せ先>

- ▼NPO 組織基盤助成
ボランティア推進プログラム 事務局
(NPO 法人 ETIC.)
- ▼E-mail : nbora.grant@etic.or.jp



安心して社会に巣立とう応援助成



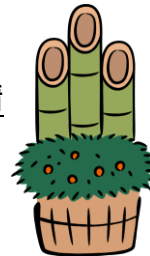
本助成は、社会的養護のもとで育ったり、虐待を受けたり、貧困や家庭の機能不全など多様な困難を抱えながらも十分に公的支援を受けることができなかった子どもや若者たちにとっての頼れる居場所等を作ることで、社会的なつながりを得て孤立を防ぎ、安心して社会に巣立ち暮らしていくことができるように取り組む活動(事業)を応援するものです。

【応募締切】

2026 年 1 月 23 日 (金) 必着

【助成金額】

上限 100 万円



【助成対象団体】

社会的養護施設等から自立に向けて歩む子どもたちのアフターケアに取り組んでいる退所児童等支援事業所や虐待、貧困、家庭の機能不全など多様な困難を抱えながらも十分に公的支援を受けることができなかった子どもや若者たちの自立支援に取り組む団体、社会的養護経験者等で構成された当事者団体等の非営利団体など。応募時点で設立されており、ホームページ等にて事業所および団体の情報や活動実績等を公表していること。

【助成対象事業】

アフターケアに関する事業や、虐待、貧困、家庭の機能不全など多様な困難を抱えながらも十分に公的支援を受けることができなかった子どもや若者への支援、さらにその支援内容を充実させるための活動(事業)

※ ただし、寄付者への助成事業の進捗や成果についてインターネット媒体等にて随時発信を行うことを要件とします

【活動例】

住居支援・就職支援・相談支援・居場所支援
支援者同士のネットワーク活動

【助成期間】

2026 年 4 月～2027 年 3 月



【申込方法】

WEB 応募フォーム(e 応募)からご応募ください。
e 応募は事前に団体登録が必要となります。団体登録は、応募締切の 1 週間前を目処に手続きを完了して下さい。

<https://www.akaihane.or.jp/subsidies/sub-corp-prog/43338/>

<応募・お問合せ先>

- ▼社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部
(チャリティスマイル担当)
- ▼〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2
霞が関ビル 5 階
- ▼TEL : 03-3581-3846
- ▼E-mail : kikin@c.akaihane.or.jp



社会貢献基金



この基金は、地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体等への助成をおこない、以て日本の生活文化と地域社会の発展に寄与することを目的としています。人と人がいつも温かくあるために、社会のお役に立ちたいと願っています。

【応募締切】

2026 年 1 月 31 日（土） 必着

【助成金額】

上限 100 万円（総額 1,500 万円）

【助成対象団体】

次の条件を満たす非営利組織（財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO 法人、その他任意団体、市民ボランティアグループも対象となります）で、今回募集する助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとしている団体等。

- ①定款に準ずる規約を有し、自ら経理し、監査することができる会計機能を有すること
- ②団体の主たる事務所を日本国内に有すること
- ③団体等の意思を決定し、今回申請する活動を執行する体制が確立していること
- ④団体の活動実績（今回申請する活動又は類似した活動）を 3 年以上有し、今回申請する活動のニーズが高く今後も継続性が期待できること
- ⑤申請する事業に対し、他の民間団体等からの助成を除く、自己資金を保有すること

【助成対象事業】

高齢者福祉事業・障がい者福祉事業・児童福祉事業
環境、文化財保全事業・地域つながり事業

【助成期間】

2026 年 4 月～2027 年 5 月

【申込方法】

提出書類を郵送にてお送りください。

<https://www.zengokyo.or.jp/social/fund/>



<応募・お問合せ先>

- ▼一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
- ▼〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-12 COMS 虎ノ門 6 階
一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
社会貢献基金運営事務局 宛
- ▼TEL : 03-3596-0061
(メールでのお問い合わせ不可)



自然公園等保護基金



日本国内の自然公園等におけるすぐれた自然環境の保存及び活用に関する実践活動、普及啓発活動等を行う団体に対して、その活動を側面から支援して活動成果の助長奨励の一助とすることで、人間が健康的で豊かな生活を楽しむ自然環境の保全に寄与することを目的とします。

【応募締切】

2026 年 2 月 2 日（月） web 申請 17 時迄

【助成金額】

法人格がある団体（設立 2 年以上）：100 万円

法人格がある団体（設立 2 年未満）：50 万円

法人格がない団体：50 万円

【助成対象団体】

下記二つを満たしている団体

- ①日本国内に活動拠点を有する非営利団体で、2 年以上の活動実績があること
- ②団体の活動をホームページや SNS で公表していること

【助成対象事業】

以下の要件を全て満たしたもの

- (1) 自然環境保全のため①から④のいずれかの活動であること
 - ①自然環境の保全（森林、里地里山、里海の保全・整備等）
 - ②生物多様性の保全（絶滅危惧種や野生生物の保護や調査、特定外来生物の駆除等）
 - ③自然教育・伝承（地域住民や子どもへの環境教育、自然体験、里山文化等の伝承）
 - ④被災地における自然環境庁の復興
- (2) 応募団体が自ら企画・主催するものであること
- (3) 継続性かつ発展性がある事業であること
- (4) 営利を目的としない事業であること

【助成期間】

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

【申込方法】

応募フォームよりお申し込みください。

詳しくは HP をご確認ください。

https://kosuikyo.com/wp-content/themes/standard_black_cmspro/img/shizenhogo_yoko_2026.pdf



<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人公益推進協会
自然公園等保護基金 担当
- ▼E-mail : info@kosuikyo.com
(件名は「【問合せ】自然公園等保護基金_団体名」としてください)



伴走型就学・学習支援活動助成



本活動助成事業は、様々な困難を抱えている子ども達に対してマンツーマン又は比較的少人数で向き合い、高校・大学・専門学校等への進学・卒業を支援している非営利型の活動団体を対象に、学習環境の改善や意欲向上のための活動資金を助成します。

【応募締切】

2026年2月16日(月) 正午



【助成金額】

任意団体・サークル等 ▶ 30万円

NPO法人・一般社団／財団法人 ▶ 50万円

認定NPO法人・学校法人・公益法人・社会福祉法人

▶ 100万円

いずれも1年あたりの金額

【助成対象団体】

次の2つの団体に助成します。法人格の有無は問いませんが、助成額の制限があります。

- ① 高校・大学・専門学校等への進学・卒業を支援する活動団体
(当該学習支援活動の実績が満3年以上ある団体)
- ② 現在の活動を拡充して、高校・大学・専門学校等への進学・卒業を支援する活動にチャレンジする意欲のある団体
(団体としての活動は満3年以上あるが、今回、新たに学習支援活動を開始する団体)

【助成対象事業】

中学生及び高校生並びに大学生等を対象とした非営利の学習支援活動のうち、

- ① 公的施設等を利用して、参加者一人ひとりの習熟状態や学習環境に合わせた個別学習支援活動。
- ② 地域の大学と協力して、大学生ボランティアによる学習支援活動。
- ③ 訪問型支援や集合教育とのハイブリッドな学習支援活動。
- ④ 重度の障がいや困難を抱えている学生への継続的な学習を包括的に支援する活動
- ⑤ 高校・大学・専門学校等への進学を目指している学生の保護者への生活改善や子育てに関する指導・相談を行っている活動
- ⑥ 学習支援員を育成する活動、並びに教材や学習ツールを制作・開発する活動等。
- ⑦ 上記に類似する活動

【助成期間】

最大約3年間(33ヶ月)の継続支援助成

3年間継続して学習支援活動を行う団体を支援します。

なお、継続支援においても、毎年審査を実施いたします。

【申込方法】

必要書類をHPより入手し、記載して申請システム(Graain)より申請ください。

<https://www.kashinomekai.or.jp/assisting/>

<応募・お問合せ先>

▼公益財団法人 檉の芽会 事務局(担当:北林)

▼〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-1

一口坂中央ビル

▼TEL: 03-3222-6481

▼E-Mail: kashinomekai6482@jcity.maeda.co.jp

イベント情報

日本創生に向けた人口戦略フォーラム in こうち



◆日程

2026年1月16日(金) 13:00~17:00

◆内容

高知から始まる 未来へのチャレンジ!
日本創生の第一歩。

Youtubeでのオンラインの視聴もできます



12:00 開場・受付

13:00~13:20 開会

13:20~13:40 基調講演

テーマ・関係人口がつくる、都市と地方が共生する未来
講師・高橋博之氏 株式会社雨風太陽 代表取締役社長

13:40~14:55 パネルディスカッション テーマ①

「人口減少問題に地方が果たす役割」

14:55~15:55 事例発表「私たちの挑戦」

15:55~16:55 パネルディスカッション テーマ②

「共働き・子育てで多様な人材が輝く」

16:55~17:00 閉会

◆会場

高知県立県民文化ホール オレンジホール

◆参加費

無料

◆申込

特設サイトからお申し込みください。

<https://jinkousenryaku-kochi.jp/>

◆主催

人口戦略フォーラム in こうち実行委員会

<お問合せ>

■人口戦略フォーラム in こうち事務局

(株式会社高知広告センター内:担当/田島)

■TEL: 088-856-6290

■FAX: 088-856-6291

■E-mail: jinkousenryakukochikc.co.jp

生物多様性こうちプラン大賞

◆日程

2026年1月17日(土) 10:00～15:30

◆内容

高知県内で生物多様性の保全に関わる活動に取り組んでいる団体や個人の応募者がそれぞれの取り組みをまとめたポスター等を展示して発表、最後に全応募者の中から選考委員が優れた取り組みを選考し、表彰します。

今回は、特別ゲストとして徳島県鳴門市でコウノトリの野生復帰を目指す「とくしまコウノトリ基金」さんをお招きし、高知県にも飛来しているコウノトリの生態や、生物多様性を基盤とした地域づくりについて聞きます。

応募した人も見に来ただけの人も、みんなでワイワイ交流し、情報交換をしたり学んだり、仲間を見つけたりしましょう！

10:00～12:30 ポスター発表・交流会

12:30～13:00 休憩

13:00～14:00 特別ゲスト

『認定 NPO 法人とくしまコウノトリ基金』による活動紹介

14:00～15:00

来場者向けポスター発表・交流タイム

15:00～15:30 選考結果発表、表彰式

◆会場

高知市文化プラザかるぼーと 11 階 大講義室
(高知市九反田 2-1)

◆参加費・申し込み

無料・申し込み不要

◆主催

高知県環境活動支援センターえこらぼ

<お問合せ・お申込み先>

- 高知県環境活動支援センターえこらぼ
- 〒780-0935 高知市旭町三丁目 115 番地
こうち男女共同参画センター3 階
(NPO 法人 環境の杜こうち内)
- 電話：088-802-7765
- FAX：088-802-2205
- E-mail：center@ecolabo-kochi.jp

福祉教育・ボランティア学習セミナー

◆日程

2026年2月5日(木) 13:30～16:30

◆会場

県立ふくし交流プラザ5 階研修室 A
(高知市朝倉戊 3 7 5 - 1)

◆内容

～共に学び、共に生きるやさしい地域を目指して～
本セミナーは福祉教育・ボランティア学習を行う目的や方法について理解を深め、地域にある課題の解決に向けて関係機関等と協同して福祉教育・ボランティア学習を実施できるようになることを目的に開催します。

【講師】宮本 朋子 氏

(全社協 福祉教育推進委員会)

◆参加費

無料

◆定員

40 名程度

◆申込

下記フォームからお申込みください。【締切：1/26】
<https://forms.gle/zqtrBBR5uRKqKm6E7>

◆主催

高知県ボランティア・NPO センター

<お問合せ先>

- 高知県ボランティア・NPO センター (担当：森下)
- TEL：088-850-9100
- FAX：088-844-3852
- E-mail：kvnc@pippikochi.or.jp

こどもとおとなの関係性を考える ～関係性の貧困をめぐる～

◆日程

2026年2月7日(土) 13:30～(受付 13:00)

◆内容

人と人との関係性に注目し、子どもの成長を追いながら、現在、過去、未来を見つめた大人の関わりについて考えます。

本県集会は、子どもの健やかな成長を願い、子どもの命と笑顔を守るための子育て支援、児童虐待予防を目的に開催します。

【対談者】

- ・山田 孝明氏 (市民の会エスポワール代表)
引きこもり支援を全国的に展開し、当事者と家族に直接かわり続けている。
- ・田中 きよむ氏 (高知県立大学社会福祉学部教授)
生活困窮の問題に、生活場面へ足を運んで当事者の支援を行っている研究者。

* 高知県共同募金会テーマ型募金の事業です *

◆会場

高知県立県民文化ホール事務棟 第6 多目的室

◆参加費
無料

◆定員
100名

◆主催
認定 NPO 法人カンガルーの会



<お申込み・お問合せ先>

HP よりお問い合わせください。

■ 認定 NPO 法人カンガルーの会

<http://www.kangaroo.or.jp/>

ボランティア募集

子育て支援ボランティア講習会

◆日時

2026 年 1 月 16 日（金）・17 日（土）
9：00～17：00

◆内容

【こうちファミリーサポートセンターとは】

仕事や家庭の都合などで、託児や送迎などの子育ての手助けを受けたい人“依頼会員”と、子育てのお手伝いを行いたい人“援助会員”が『こうちファミリーサポートセンター』に会員登録し、会員間で子育ての助け合いをする有償ボランティア組織です。

入会申し込みは予約制となりますので、まずはお電話でお問い合わせください。

【子育て支援“援助会員”を募集します！】

援助会員として登録を希望される方は、2 日間の講習の受講が必要になります

【講座内容】

専門講師による子供の発育・栄養や保育に関する講習

◆場所

高知市勤労者交流館（高知市丸池町 1-1-14）
託児あり（無料・要予約 1/7㍻）

◆対象

高知市在住の 18 歳以上の方で心身ともに健康であり相互援助活動に理解と熱意のある方

◆受講料
無料

◆主催

こうちファミリーサポートセンター



<お問合せ>

申込は、こうちファミリーサポートセンターまでお電話ください。

■ こうちファミリーサポートセンター

■ 高知市丸池町 1 番 1-14 高知市勤労者交流館 1F

■ TEL：088-880-5210

遠山草集め&野焼きボランティア募集

◆日時

①草集め【申込不要】※ 雨天中止

2026 年 1 月 18 日（日）9：00～15：00

※炊出しなし 昼食はご持参ください

②野焼き【要申込】

2026 年 2 月 1 日（日）9：00～15：00

※雨天中止（催行不催行判断は 1/30 午前中）

昼食の炊出しあり

◆内容

毎年恒例の四万十町遠山自然公園の野焼きを 2026 年も実施します。野焼きは、遠山の希少植物を守るための大切な作業です。今回は野焼き前の草集め作業にもボランティアを募集します。

遠山の自然を守るためにぜひともお手伝いをお願いいたします。

（注意事項）

当日は汚れてもよい服装でお越しください。

軍手は用意いたします。

野焼き当日は火の粉が飛びますので、化繊の服はお勧めしません。

湿地がありますので、長靴をお勧めします。

◆場所

四万十町数神 遠山自然公園 現地集合

場所が分からない場合、あぐり窪川まで出迎え可能

※要相談 あぐり 8：30

◆主催

遠山を守る会

<お問合せ>

野焼きは要申し込みとなっております。

申込締切：1 月 28 日（水）

■ 四万十町観光協会

■ TEL：0880-29-6004

編集後記

とうとう新年！2026 年、あけましておめでとうございます！！！！これを書いているのは 2025 年という事実はやさしくお正月と言えば、初詣やおせちなど、色々な催しがありますが、個人的には年賀状に思い入れがあります。遠方の親戚や友人など、こういう時でないと挨拶出来ない人のことを考えて内容を作るのが好きなのです。しかし、届く年賀状も送る年賀状も、年々減少していて…。郵送料や手間などはかかりますが、デジタル化の進む時代だからこそ、季節のイベントを大事にしていきたい所存です。

～サポセンからのお知らせいろいろ～

11月

まちづくりトークcafé in 市民活動サポートセンター 大会議室

挑戦！移住と異業種林業家への道

ゲストスピーカー

小川 稔さん

(株式会社ひだか林業&ITS 代表取締役)



土佐の奥様に半年間、こんこんと高知のよさを刷り込まれ一大決心。東京から高知へ移住してきた小川稔氏。参加者は彼の懐に深く踏み込み、土佐に永住するに至った経緯を根掘り葉掘り聞かだし「小川解体新書」をつくっていく。土佐のはちさんが県外の男を引き連れて帰ってくるあるあるパターンで、極めて和気藹々としたディスカッションで、なにやらほっこりとした会となった。

2025年11月26日 (水) 18:30～20:30

12月

このまちで和紙をすく
～51歳からの新しい生き方～



ゲストスピーカー

井上 みどりさん

(土佐和紙井上手漉き工房 代表 兼 和紙職人)

2025年12月3日 (水) 18:30～20:30

今回は和紙職人井上みどりさんのトーク&ワークショップという試みをしました。トークでは51歳で脱サラし、新たな世界に飛び込む時に「鷹の選択 ～変化と成長を求める」というYouTubeを視聴したことが背中を押してくれたとのこと。勇気をもって大きな選択をされた井上さんの思いを感じることができました。また、ワークショップでは自分で漉いた和紙でミニパネルを作り持って帰って飾れる楽しさもあり、1回で2倍楽しめるトークcaféとなりました。



こうちNPOフェス2025 みんなのNPOにちよういち！

今年は江ノ口っ子戦隊マモルンジャーのステージではじまりました！学生団体やNPOが日曜市のようにブース出展して、四国のいきものたちの標本に触れたり、自然素材でツリーをつくったりいろいろな団体の活動を体験してもらうことができました。来場して下さった皆様、出展して下さった団体の皆様ありがとうございました。そして様々な形でご尽力くださった皆様に感謝しています。

今回来られなかった皆様も次の開催が決まりましたら、ホームページでお知らせします。

皆様と再会できますように。ありがとうございました。

